

(別紙4)

認知症対応型共同生活介護事業所に係る情報提供票

(令和5年3月16日)

2019 12 改訂

1) 事業主体の概要

<u>事業所名</u>	事業所No. 2795200043	<u>事業主体名</u>	メディカルケア・サービス株式会社
	愛の家グループホーム大阪都島中通	<u>代表者名</u>	山本 教雄
	Eメール gh-202@mcsgr.co.jp	研修の受講状況	<input checked="" type="checkbox"/> 受講済 <input type="checkbox"/> 未受講
		上記の者以外が受講している場合	氏名 () 役職 ()

2) 事業の目的及び運営の方針

本事業は認知症高齢者が家庭的な環境と地域住民との交流の下住み慣れた環境での生活を継続できるようにすることを目的とする。入居者一人ひとりに適した介護計画を作成し専門的な認知症ケア及び入居者の立場に立った生活支援サービスを提供し、またご家族や地域との連携充実を図ります。」

3) 認知症対応型共同生活介護事業所以外に事業所として指定等を受けている事業及び加算

- 指定介護予防認知症対応型共同生活介護
- 指定認知症対応型通所介護
- 医療連携体制加算
- 短期利用共同生活介護

4) 組織の概要

<u>所在地及び連絡先</u>	〒534-0022 大阪市都島区都島中通2-20-30 TEL 06-6924-6680 FAX 06-6924-6681		
交通の便 (最寄りの交通機関等)	大阪メトロ谷町線都島駅 各線京橋駅		
開設年月日	2013年 11月 1日	<u>ユニット数</u> <u>と利用定員</u>	(3) ユニット 利用定員 (27) 人
<u>事業所の併設施設(併設施設からのサービスがあれば記入してください。)</u>	愛の家小規模多機能型居宅介護 大阪都島中通		

5) 建物の概要

<u>建物形態</u>	<input type="checkbox"/> 単独型 <input checked="" type="checkbox"/> 併設型
<u>建物構造</u>	(鉄骨) 造り (4 階建ての 2・3・4 階部分)
<u>広 さ</u>	敷地面積 (786.96) m ² 延床面積 (120.916) m ² 1室当たりの居室面積 (8.88~9.58) m ²
<u>二人部屋の有無</u>	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

6) 利用料等 (入居者の負担額)

<u>家賃 (月額)</u>		(70.000) 円
敷金		<input checked="" type="checkbox"/> 有 (150.000) 円 <input type="checkbox"/> 無
<u>保証金の有無(入居時一時金)</u>		<input type="checkbox"/> 有 () 円 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	有の場合 保全措置の内容	
	有の場合償却の有無	<input type="checkbox"/> 有 (期間:) <input type="checkbox"/> 無
<u>食 材 料 費</u>		朝 食 () 円 昼 食 () 円 夕 食 () 円 おやつ () 円 又は1日 (1.650) 円
<u>その他の費用と徴収方法</u>		
名 目	徴 収 方 法	金 額(円)
① 理 美 容 代	ホーム預かりお小遣い・ホーム立替・家族様対応	
② お む つ 代	ホーム預かりお小遣い・家族様持ち込み	
③ そ の 他	ホーム預かりお小遣い・ホーム立替・家族様対応	
・ 共益費 (管理費)	水光熱費を含む	42.039円
・ 光熱費		
・		

7) 利用者の概要

現在の利用者の状態	利用人数 (27 名) (男性 (5 名) 女性 (22 名))		
※指定介護予防認知症対応型 共同生活介護を提供してい る場合、要支援者2の数を記 載すること	要介護1 (1 名)	要介護2 (4 名)	要介護3 (7 名)
	要介護4 (9 名)	要介護5 (6 名)	要支援2 (0 名)
	年齢 (平均 91.15 歳) (最低 83 歳) (最高 98 歳)		
<u>利用に当たっての条件</u>	当事業所が所在する市町村の被保険者であって要支援2、要介護1から5の区分に該当しており認知症であるものとする。		
退居に当たっての条件	要介護認定の更新の際、要支援1または自立と認定された場合または死去された場合、入居者及び当社から入居契約を解消した場合。		
前年度の退去者数	退去先	人数	
	・ 自宅等	()	名
	・ 介護保険施設	()	名
	・ 特別養護老人ホーム以外の社会福祉施設	()	名
	・ 医療機関	()	名
	・ 死亡	(3)	名
	・ その他	()	名

8) 職員の概要 (複数のユニットがある場合には、各ユニットごとに作成すること。)

(ユニット名) 夏あさみ	総数	(7 名) (内数)・常勤(専任 6 名) (兼務 1 名) } 常勤換算 (6.6 名) ・非常勤 (名)
	※職員の勤務時間を1週間当たり40時間とした場合の常勤換算数。 職員の1週間の勤務延時間数(注)(時間)÷40時間=常勤換算数(名) 注)勤務延時間数には、宿直時間数は含まない。	
	夜間の体制	■専任 □兼務(兼務の施設) ■夜勤(1 名) □宿直(名)
	<u>管理者</u> 氏名(新延花子)	■専任 □兼務(兼務の施設) 資格(介護福祉士・介護支援専門員) 認知症介護の経験年数(29 年 6 か月) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・認知症対応型サービス管理者研修又は 認知症高齢者グループホーム管理者研修 ■受講済 □未受講 ・上記のほかに受講した研修名 (キャラバンメイト養成講座) ()
<u>計画作成担当者</u> 氏名(大村恭美)	介護支援専門員資格 ■有 □無 他の資格(介護福祉士) 認知症介護の経験年数(20 年 か月) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・上記のほかに受講した研修名 (キャラバンメイト養成講座) ()	
その他の職員	資格 介護福祉士(1 名) 看護師(0 名) その他(実務者研修・ヘルパー2級) (5 名) 認知症高齢者のケアの経験年数(2年~9年) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・認知症介護指導者研修 □受講済 ■未受講 ・上記のほかに受講した研修名 () 受講済者(名) () 受講済者(名)	
職員の交替状況	① 管理者の交替回数 (0) 回 ・(理由) ② 計画作成担当者の交替回数 (0) 回 ・(理由)体制強化 ④ 常勤職員の交替回数 (1) 回 ・(理由)体制強化	

8) 職員の概要 (複数のユニットがある場合には、各ユニットごとに作成すること。)

(ユニット名) 冬椿	総数	(7 名) (内数)・常勤(専任 6 名) (兼務 1 名) } 常勤換算 (6.6 名) ・非常勤 (名)
	※職員の勤務時間を1週間当たり40時間とした場合の常勤換算数。 職員の1週間の勤務延時間数(注)(時間)÷40時間=常勤換算数(名) 注)勤務延時間数には、宿直時間数は含まない。	
	夜間の体制	■専任 □兼務(兼務の施設) ■夜勤 (1 名) □宿直 (名)
	管理者 氏名 (新延花子)	■専任 □兼務(兼務の施設) 資格 (介護福祉士・介護支援専門員) 認知症介護の経験年数 (29 年 6 か月) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・認知症対応型サービス管理者研修又は 認知症高齢者グループホーム管理者研修 ■受講済 □未受講 ・上記のほかに受講した研修名 () ()
計画作成担当者 氏名 (山口舞)	介護支援専門員資格 □有 ■無 他の資格 (介護福祉士) 認知症介護の経験年数 (15 年 か月) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・上記のほかに受講した研修名 (認知症対応型サービス管理者研修) ()	
その他の職員	資格 介護福祉士 (1 名) 看護師 (0 名) その他 (実務者研修) (5 名) 認知症高齢者のケアの経験年数 (2 年 15年) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 ■未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・認知症介護指導者研修 □受講済 ■未受講 ・上記のほかに受講した研修名 () 受講済者 (名) () 受講済者 (名)	
職員の交替状況	① 管理者の交替回数 (0) 回 ・(理由) ② 計画作成担当者の交替回数 (0) 回 ・(理由) 体制強化 ④ 常勤職員の交替回数 (1) 回 ・(理由) 体制強化	

9) その他

協力医療機関名	秋桜会クリニック
医療連携体制の状況 (看護師の確保方法)	<input type="checkbox"/> 職員として配置 <input checked="" type="checkbox"/> 契約 (契約先名称 秋桜会クリニック)
運営推進会議の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 開催状況 (年間 6 回) (コロナ感染で書面報告 2 回) (開催 6 回) メンバー構成 (役職等) 地域包括・町会代表 (1~2名) ・家族 (1~3名) 知見を有する方 (弁護士等) ・他事業所 (小規模多機能) ホーム職員・管理者
市町村との連携状況 (事業を受託している場合の 事業名等具体的に記入してく ださい。)	
入居者家族会等の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (コロナ過)
家族の面会時間の設定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (時~ 時) <input checked="" type="checkbox"/> 無 (感染対策で予約制)
介護相談員 ^{注)} 等の受入状況	<input type="checkbox"/> 有 (具体的に記入してください。)
	<input type="checkbox"/> 無
直近の外部評価公表日 (市町村が受理した日)	2020年 6月 17日 (2021年度は実施回数緩和)

注) 「介護相談員」とは、「介護相談員派遣等事業の実施について」(平成18年5月24日老計発第0524001号厚生労働省老健局計画課長通知)に基づき市町村より派遣され、介護サービスの提供の場においてサービスの提供者・利用者等の話を聞き、相談に応じる等の活動を行う者のこと。

(記入上の留意事項)

- 1 「□」を設けている欄については、該当部分にレ点でチェックすること。
- 2 記載事項については、簡潔明瞭に記載すること。
- 3 7)において記載している各研修については、「実践者研修」には旧基礎課程を、「実践リーダー研修」には旧専門課程を含んでいるので、留意されたい。
- 4 下線部()については、介護保険法施行規則第131条の13第1項第5号に該当する事項であることから、変更があった場合には、10日以内に届け出る必要がある。なお、計画作成担当者については、介護支援専門員である場合についてのみ届出が必要となるものである。

愛の家グループホーム大阪都島中通 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 令和5年度

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	会社理念を毎朝唱和しホーム理念である「ぬくもりのある生活・暮らしの継続・待つケア」を全員周知、実践し日々のケアを急がず急がせず、ゆっくりと支援し入居者様に「あたりまえの暮らし」を提供しています。			理念が職員に浸透していると思います。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	町会に加入して子供会の廃品回収協力などを行っている。町会の秋祭りの企画と協力、開催場所の提供を行い、またホームイベントに気軽に参加して頂き交流を深めている。本年度から認知症カフェを開催しに地域の中での認知症についての理解を高めている。	認知症カフェ(アイチャン喫茶)の開催に参加者を募れるか不安だったが地域の方達や社協、包括など沢山の方の協力で開催出来ている事へのお礼と今後の地域とのつながりを深め地域活動への協力をしていく。		都島南部の圏域で数少ない認知症カフェであり、利用者と地域の方々との交流のためにも、認知症についての理解を広げるためにも、今後も継続いただけましたらと思います。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2カ月に1回の運営推進会議は併設の小規模多機能型居宅介護と合同で行い、ホーム運営の状況、事故報告、入居者様の近況、サービスの報告を行い、委員会構成員様からの助言要望を伺いサービス向上に役立てている。	運営推進会議への参加者が限られているので幅広く参加者を募って意見交換を行うように助言あり。		利用者やご家族の意見を伺える貴重な機会でもありますため、今後とも関係者への参加勧奨を続けていただくようお願いいたします。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	大阪市福祉局、都島区役所等には運営上の疑問点などを教授頂いている。また都島施設連絡会、社協、地域包括とも親密に連絡、相談、助言を頂いている。都島区オレンジチームに参加し見守りたい活動に登録、協力している。			必要に応じて社協、包括に声かけいただきましたら、協力連携していければと思います。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束について研修を毎月実施。職員にチェックシートを利用し状況確認を行いチェック者へのヒアリング、指導した内容をもとに身体拘束廃止委員会で検討、検討結果を全職員に共有、周知を行っている		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	充分な対応であると思います。今後ともよろしく願います。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	不適切ケア・虐待・身体拘束防止の勉強会を毎月行っている。特に日常会話での虐待は本人の気付かない事が多いので起きる可能性が高いことをスタッフ一人ひとりが自覚し、お互いを注意し合える関係作りをしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	充分な対応であると思います。スタッフ間で「注意し合える関係」を作るのは難しい面があるとは思いますが、今後とも対応よろしく願っています。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の中にも数名、後見人制度を利用しているので弁護士、司法書士に仕組みについての質問など身近に学べる環境にある。ホームにおいても研修を通して活用の必要性を理解している。		「充分にできている」とのことですので不要かもしれませんが、必要により協働できる部分がありましたらご相談いただきましたら幸いです。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は家族様の時間の都合を聞き、ゆっくりと時間をかけ読み合わせを行っている。疑問点、質問には即答できないような内容に関しても本社や行政に相談し助言を求めるなどの対応をしている。		充分な対応であると思います。読み合わせ等、利用者の方との契約内容に齟齬のないよう対応していただいているように感じます。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	気軽にご意見を言って頂ける環境づくりを心掛けて家族様からスタッフ、管理者に意見、要望を話して下さいます。ご要望に関しては即刻話し合い実行できる体制にしています。また玄関にはご意見箱を設置している。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	充分な対応であると思います。ご意見箱により直接話しにくい要望も伝えやすい環境ができていると思います。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回のホーム会議、ユニット会議には全員参加できる様シフト調整をしてホーム運営、個々の意見交換の場になっている。また日々の朝の申し送り時は少し時間をかけミーティングを行っている。スタッフ全員でホーム運営をしているという自覚を常に持つ様になっている。		今後も職員間で風通しの良い関係性を持っていただけるように取り組んでいきたいと思っています。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	キャリアパス制度を実施、自己評価とヒアリング等を行い実力に見合った段位とそれに伴う給与体制、定時退勤、有給取得など働きやすい環境	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	働きやすい環境の構築については職員のモチベーションアップにもつながりますので、引き続き検討をお願いいたします。

		に努めている		作りに努めている。また定期的な面談を実施して、職員個々の思いや悩みなどを聞く機会を設けている。			
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月一回の社内研修を義務付けておりテーマに沿って研修を行っている。無資格者には実務者研修支援、介福試験、ケアマネ試験には社内研修、他ホームとの合同研修と学べる機会を多く設けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員育成についての取り組みは難しい点もあるかと思いますが、職員とのきめ細やかな対話を通じすすめていただけたらと思います。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の事業所連絡会に加入、研修、勉強会に参加し、他事業所との交流を持てるようにしている。			引き続き様々な職員のかたに参加いただき、顔の見える関係作りができればと思います。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホームは入居者様の終の住まいでありスタッフたちは出勤時は「ただいま」退勤時は「いってきます」で入居者様に家族の一員だと位置づけてサービスを行っている。思いに共感し、ともに支え合って暮らせる場としている。			訪問させていただいた際、スタッフの人柄がひと目でわかるくらい居心地の良さそうな雰囲気を感じました。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホームと同区内の方が多く、買い物など外出先は入居前のなじみの場所なので地域での生活が途切れることなく続いている。また認知症カフェに参加して頂き地域の方と話せる機会をつ構築している	散歩や買い物時に地域の方たちからのお声かけや温かいご支援に感謝している旨を伝える。		施設に入居されても、利用者が慣れた土地で過ごしていただけるのが最良かと思っておりますので、今後とも意識して取り組んでいただきますようお願いいたします。
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族様、本人様から生活歴、趣味、趣向などを聞きスタッフ間で共有し、なじみの場所に出かけるなど個々に対応している。日々の暮らしの中の気づき、変化は毎朝の申し送り時に検討してその場その時の状況に応じて柔軟に対応している。(家族様との食事や外泊など。)			一年に一回程度聞き取りができると、入所後意向が変化していることも把握できるのではないかと思います。できる範囲でお願いいたします。

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様、家族様の思いや要望を話し合い、その人にあったプランを作成、実行している。毎朝の申し送りの中でスタッフの意見、その人のためのサービスを検討しプランの見直しを行っている。必要場合は医師、看護師とも話し合い随時見直しを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎朝の申し送り時にサービス検討やプランの見直しを行っておられるとことで、きめ細やかな対応がされていると思います。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護記録、健康チェック表などを作成して日々のケアの記録を残し、スタッフ間で共有しているが、細かい気づきや伝達にはメモ代わりに使えるような用紙も工夫し情報交換に役立っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要な情報を目的別に記録として残しており、細かい気づきも共有できる環境が整っているように思います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	小規模多機能サービスを併設しているので、本人様のニーズに応じたサービスの変更(入居登録)などを検討させて頂いている。また重度化した時の入浴に小規模の機械浴を利用させて頂いている。		併設という強みを生かして、柔軟に対応いただいているとことで、今後とも継続いただけたらと思います。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みのスーパーへの買い物支援、地域公園などの公共施設を利用したサービスなど幅広く支援の輪を広げている。またボランティア(学生)を利用して楽しく頂くサービスも行っている。		地域資源を十分に活用していただきながら、地域住民との交流もお願いします。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム提携医は24時間体制を取っており往診時は医師、看護師、薬剤師各ユニット計画作成者、家族様等とカンファレンスを開催している。また緊急時には搬送先病院を探し、家族様への対応も行っている。		十分な対応をしておられると思います。ご本人様、ご家族様も安心かと思われます。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に緊急時の入院医療機関の希望を聞き、入院中の支援も行っている(洗濯、食事介助など)。退院の受け入れ支援も医療機関と連携し早期退院支援を行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に医療機関を確認することで医療が必要となった際にスムーズに医療につながる体制が整っていると感じます。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居契約時に重度化、看取りについて説明、同意を頂いている。重度化した折には、ご希望があれば看取りに関してのホームの取り組みを説明し再度、同意を頂き対応している。家族様や本人様の思いに沿った看取りケアを医師、看護師と話し合って対応している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	看取りについては、利用者のご家族様と必要に応じて話し合いをお願いいたします。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホーム内勉強会(誤嚥、急変、事故など)を行い急変時、救急時の対応を学び、マニュアルも掲示している。救急隊による救急救命講習を定期的に開催、受講し基本的な初期対応を学んでいる。			(「7」共通するところもございますが)ご多忙なかとと思いますが、知識の研鑽も意識していただきましたらと思います。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回所轄消防署の立会いの下、初期消火、避難訓練を実施、指導を受けている。町会、近隣へも災害時の協力を依頼している。消防訓練は手薄になる夜間を想定して重度の入居者への対応を重視して行っている。	避難訓練については地域からの参加が無い状況なので参加をお願いするとともに近隣の方の一時避難所としての利用を提案する。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夜間を想定しての訓練はとても良い取り組みとします。近隣地域との連携もとれており、協力体制ができていると思います。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様一人一人の尊厳と尊重は入社の際、月次研修の折、スタッフに周知させている。日々の言葉遣い、対応には特に気を付け不適切な対応には個別に指導をし、ホーム内で使用する送りメモは所定の用紙以外使用しないなどプライバシーには細心の注意をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様のペースに合わせ希望に沿った生活を維持できる様業務分担当表は作らず、日々の入居者様の希望、状態によって柔軟な支援を行っている。(起床、就寝時間を決めていないなど。)			それぞれの入居者様にあわせて、生活を重視した柔軟な支援をされていると思います。

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食材は現地で調達し施設内で調理を行っているので季節感のある食事を提供している。利用者様が能力に応じた役割を持ち食事の支度や盛り付け片付けなどを行って頂いている。食事時はスタッフも一緒にテーブルを囲み雑談をしながら賑やかに食事時間を過ごしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の方もいっしょにテーブルを囲んでおられるとのことで、アットホームな雰囲気の中、入居者様が楽しく食事をされていると思います。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の咀嚼力、体調に応じた食事形態を把握し食事を提供している。毎月体重測定を行い体重の増減を記録して医師、看護師と共有し健康管理をしている。水分は1日1000cc～1500ccを目標としている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手作りを心掛けておられると伺っております。食べる楽しみは重要といたします。引き続きよろしくお願ひいたします。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食後の口腔ケアはその人の能力に応じ声かけ、誘導、介助などの支援を行っている。また、介助が困難な入居者様に対しては歯科衛生士の指導の下口腔ケアを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアが見直されているようです。ご利用者ごとの対応は大変とは思いますが、引き続きよろしくお願ひいたします。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンを把握して排泄感覚のない入居者でもトイレでの排泄を目標として誘導を行っている。失禁の多い入居者様には声かけで失敗を少なくしている。立位のできない入居者もトイレに誘導を行えるよう移動、移乗の研修を行いスタッフのスキル向上を行っている。昼夜問わずオムツは使用していない。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄に関することは自尊心にも関わるデリケートな問題ですが、それぞれの方に合わせた対応をされていると思います。
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望により毎日入浴や入浴中も本人のペースに合わせてゆっくりした時間を過ごして頂いている。拒否の強い方には誘導方法を検討し成功例を共有実行している。重度の入居者様には併設施設の機械浴を利用している。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴は楽しみの一つと伺っています。時期によってはヒートショック等のこともございます。体調管理のほどよろしくお願ひいたします。

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入眠導入剤は一切使用せず日中、 夜間の生活環境を整え安眠できる環 境づくりをしている。就寝時間を自由 にして無理な就寝を強要しないよう にしている。眠れないことで悩まない 様話を傾聴し寄り添えるような支援 をしている。			それぞれの方に合った生活習慣を尊 重した対応をされていると思います。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副 作用、用法や用量について理解してお り、服薬の支援と症状の変化の確認に努 めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スタッフは入居者様の病気、薬の目 的を理解し服薬支援を行っている。 また誤薬、飲み忘れなど服薬ミス事 故防止の為服薬マニュアルを作成し 何重にも服薬チェックを行って事故 防止を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事故防止のためのマニュアルを作成 し、何重にもチェックを行っておられると のこと。引き続き現行の対応をお願いい たします。
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるよ うに、一人ひとりの生活歴や力を活かした 役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換 等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	調理をされる方、歌を歌うのが好き な方、夕食時ビールを楽しまれる方 等々生活歴趣味を活かし持続してい ける様取り組んでいる。また気分転 換に一日一度は玄関から出て外気 浴ができる様環境を作っている。	入居者様の生活を報告		生活の中でご利用者自らが役割意識 をもって取り組むことが、生活の張りにも 繋がるかと思えます。引き続きの対応 をお願いいたします。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸 外に出かけられるよう支援に努めてい る。また、普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、家族や地域 の人々と協力しながら出かけられるよう に支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	天気の良い日は買い物、散歩、洗濯 干し、水遣りなど外出支援を行って いる。電車、観光バスを利用したの 遠足など家族様も一緒に楽しまれて いる。また個別で買い物、馴染みの 病院などへ行くなどの支援も行って いる。	入居者様の高齢化により遠出は負担に なるのでホーム周辺での外出やイベン トの機会を多くしている事を写真を交え報 告する。イベントの開催には称賛を頂く。		ご家族も一緒の外出や個別の外出に も対応しておられるとのこと、個別支 援を重視しておられることが伺えます。
37	お金の所持や使う ことへの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切 さを理解しており、一人ひとりの希望 や力に応じて、お金を所持したり使 えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人が現金を持つことは紛失のリス クがあるので、お小遣いはホーム立 て替えとして買い物外出時は入居 者様に財布を持って頂き支払いをし て頂けるような支援も行っている。			実際にお金を使うことも支援してお られるとのこと、入居者様の自尊 心も高められていると考えます。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をし たり手紙のやり取りができるように支 援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族様、本人の希望により電話の取 次ぎ、手紙のやり取りの支援を行っ ている。			家族様それぞれの事情もおりか と思えます。個別の対応はできてい ると思えます。

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関、各ユニットの壁には季節ごとの入居者様合作の作品を飾り、南向きのリビングは日差しが眩しく冬でも暖房が要らないくらいです。乾燥とウイルス対策のため加湿器をリビングと居室へ設置をしています。入居者様が自由に過ごせる様安全面での配慮を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	快適な空間づくりに配慮されていることがうかがえます。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様一人ひとりの状況に応じ柔軟に対応している。思いや願いを表せる人にはその人の意向に沿った暮らし、表現できない方には穏やかに暮らせる環境を提供している。			言語・非言語の疎通を介して今後とも利用者様がその人らしい暮らしを継続できますようにご支援をお願いいたします。
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症になられ家族様や生活を忘れた入居者様に少しでも覚えていただく情報で家族様を思い、生活を再現して頂けるよう支援をしています。			個別対応が必要な支援としますので、職員の方がそれぞれの利用者様の背景を理解しているからこそできる対応だと思います。
42	本人主体の暮らし	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフは入居者様個々の日々のバイタルチェックや小さな変化も見逃さず報告し健康で安全なホーム生活が出来るよう支援をしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の入居者様の状況を複数の職員で把握し支援につなげておられると思います。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	早起きの方、朝が苦手な方、日中は傾眠、夜型の方など入居者様は今までの暮らしの習慣に沿った生活の継続を提供、入居者様本位の生活をして頂いている。			それぞれの方のペースに合わせた対応をしておられると思います。
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設への入居を引越しと呼び入居者様が生活していた空間をそのまま施設に持ち込んで頂けるよう家族様とお話し、引越しのお手伝いも行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「入所」ではなく「引越し」ということで入居者様もご家族様も安心して入居されていると思います。馴染みのものを使用することで落ち着いて生活されていると思います。
45	生活の継続性	本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様、家族様の意向で慶事や近い方たちの法要などに参列される時の準備や送迎などの支援を行っています。			入居者様と家族様とのつながりはかけがえないものなので、できる範囲でのご支援を引き続きお願いいたします。

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る事や得意とする事、また生活歴の中で出来ていた事が出来なかって落胆というような事の無いよう入居者様個々にアセスメントを行い役割を見つけ出し行って頂いている。			それぞれの方の状況に応じた対応により、生きがいをもち生活されていると思います。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様一人ひとりと会話や活動が出来よう個別にケアを行っている。(居室での会話や散歩など)		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別ケアにより、それぞれの方が自分は大切な存在であることを実感しておられると思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域とは家族様や職員を介さなくては出来ないが、施設内で他の階のフロアの入居者様と親しくなり訪問や招待をして、お茶会やカラオケなどを楽しむ機会を支援している。	入居者様が自ら行動は出来ないが散歩の折の近隣の方からの温かいお声かけのお礼を述べる。		地域に開かれた施設として様々な試みをしていると思います。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様みな様がホーム生活を穏やかに暮らしていける環境を提供し、家族様に安心してご自身の暮らしを営んで頂けるようなホーム作りを職員全員で切磋琢磨し誠心誠意取り組んでいきたいと思っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「入所させられている」のではなく「生活の場」として生き生きと毎日をご過ごされていると思います。